

(記載例)

災害 地震防災応急対策用 原子力災害 国民保護措置用  緊急通行車両等事前届出書  令和 ○年 ○月 ○日 秋田県公安委員会 殿  届出者住所 秋田県秋田市 ○○町一丁目1-1 (電話) 0000(00)0000 氏名 ○○株式会社 △△支店 支店長 □□ □□		第 号  緊急通行車両等事前届出済証  左記のとおり事前届出を受けたことを証する  年 月 日  秋 田 県 公安委員会 印
番号標に表示されている番号	秋田○○○ま○○○○	車両1台につき、本届出書は2部、添付資料(車検証の写し、業務内容証明書※1等)は1部提出してください。  使用者が指定機関等でない場合、関係性がわかる書類として「契約書等の写し」も1部添付してください。また、契約書等に業務内容が盛り込まれている場合は上記「業務内容証明書」の提出は不要です。
車両の用途(緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名)	道路啓開	
使用者	住所 秋田県秋田市○○町一丁目1-1 (□□□) □□□局□□□□番  氏名 ○○建設株式会社東北支店 秋田営業所 所長 ×× ××	
出発地	秋田市 ←車検証の「使用の本拠の位置」の市町村を記載する。	
(注) この事前届出書は2部作成して、当該車両を使用して行う業務の内容を疎明する書類及び当該車両の自動車検査証の写しを添付の上、車両の使用の本拠の位置を管轄する警察署に提出してください。		

←届出者は、指定機関等または指定機関等とつながりのある者(責任を有する者。代行者含む)。

↓【使用者の住所】欄  
車検証に記載されている「使用の本拠の位置」を地番まで記載し、電話番号も記載する。(車検証の「使用者」と一致しないこともある。)

←【使用者氏名】欄  
上段住所の代表者(会社名、役職名、氏名)を記載する。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

※1 任意の様式で、指定機関等(下請け契約者可)から公安委員会宛てに使用車両の業務の内容を記載したもの。(押印省略可)